

私たちの税金、ムダなく

効率的に生かされるか

歳入

問 法人町民税が昨年度と比較して2億9200万円減額になっているが理由は。

税務課長 主な要因は町内の大きな法人の財務内容が前年度に比べ不調であること。また、法人アンケートの結果からも、不調という回答が増えたことなどを考慮した。

まちづくり

問 町制施行80周年平和事業委託料に49万円計上されているが、事業の内容は。

企画課特命担当主幹 報道写真家を招いて写真展を開催し、トークやワークショップを実施する。世界各地の人間の暮らしに思いをさせ、現在から未来の平和を展望する機会としたい。

問 小・中学生議会でマスコットキャラクターについて検討したい旨の答弁があったが予算計上されているか。

企画課長 当初予算には計上されていないが、あらゆる面から検討を開始したい。

問 箱根ヶ崎駅西地区の土地区画整理事業の見通しは。

都市計画課長 街路築造で93%、建物移転で100%、事業費ベースで99%を見込んでいる。



箱根ヶ崎駅西地区の土地区画整理事業地内

福祉・健康

問 認知症高齢者の見守りをするためのシール事業として委託料約22万円計上されているが内容は。

高齢者福祉課長 フリーダイヤルとID番号の記載された布製のシールを一人につき48枚配布し、衣服、持ち物などに付ける。これにより、認知症などで帰宅できず保護された際に、個人情報を出さずにご家族などへ直接電話連絡できる。



イメージ

問 インフルエンザ予防接種委託料が倍増されたが。

健康課長 季節性のインフルエンザ、1歳から6歳未満の幼児を対象にした助成制度を新たに開始する。1回の助成上限額を1000円、1人の上限回数を2回とする。

問 肺炎球菌ワクチンの助成金拡充の内容は。

健康課長 75歳以上の方で、前回の接種から5年以上経過した人に限り、1回目と同額の3000円を助成する。

問 糖尿病重症化予防への新たな取り組みは。

住民課長 民間のレシピデータを分析して、糖尿病性腎症の重症化を予防する事業を開始する。

教育

問 新たに地域未来塾が事業計画されているが内容は。

教育指導課長 各小中学校とも週に1回程度、年間35回を予定。自学自習スタイルを基本に実施する。なお、地域学校協働本部を立ち上げて、地域の方々に運営していただく計画である。

問 都の職員である教員の指導力向上のために、町の予算でコンサルタントを委託する理由は。

教育指導課長 学力向上には教員の指導力向上が必要であり、そのために民間のノウハウを活用する。なお、教員に異動があっても、研究成果は町の財産となると捉えている。この試みは全国初となる。

問 ICT整備事業に約1億7500万円計上されているが効果的な活用はなされるのか。

教育指導課長 校務支援システム導入により、教職員の作業時間が軽減される。また、ICT教育に積極的な教員は全体の7割で、さらに教員の研修を進めていく。



イメージ

新庁舎

問 新庁舎建設工事監理委託料に約5200万円計上されているが、監理が適正に行われるための工夫は。

管財課新庁舎建設担当主幹 工事を進めていく中で施工業者から施工計画や申請書類などが出てくるが、その際、専門知識を持っている監理業者と共に妥当かどうか判断しながら業務に当たっている。

防災

問 町の避難所の情報インフラの改善計画は。

住民部参事 指定避難所は13カ所。現在、テレビを設置している施設4カ所。停電に強いラジオを設置している施設が4カ所である。残り9施設にも同様のラジオを設置したい。



問 令和2年度、総合防災訓練への新たな取り組みはあるか。

住民部参事 自主防災組織と話し合いを進める。なお、避難所運営訓練を希望する町内会などがあれば実施したい。

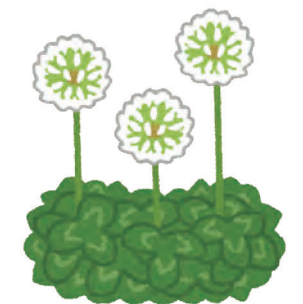
安全・安心

問 防犯灯のLED化などに約400万円計上されているが、設置場所と全体計画に対する進捗状況は。

地域課長 現在、町内全体で1900基ある。2年度に100基をLED化する予定。残りは約700基となり、終了まで約6年かかると思われる。

問 交通安全施設設置工事の内容は。

建設課長 道路照明灯のLED化への更新工事を235基予定。ガードパイプを長岡地区内、箱根ヶ崎地区内に設置。その他、区画線設置工事、道路反射鏡の設置工事を予定している。



事項
P8・P9
参照
討議事項となった事業